

2024年11月22日

報道関係各位

GMO インターネットグループ株式会社

GMO インターネットグループ、スパコンランキング TOP500 ランクインの 「GMO GPU クラウド」を提供開始

～国内最速レベルの AI 開発環境で日本の AI 産業の飛躍的發展に貢献～

GMO インターネットグループ株式会社（代表取締役グループ代表：熊谷 正寿 以下、GMO インターネットグループ）は、世界のスーパーコンピュータランキング「TOP500」に初めてランクインを果たした高性能 GPU クラウドサービス「GMO GPU クラウド」を、2024年11月22日（金）より提供開始いたしました。

本サービスは、高性能な「NVIDIA H200 Tensor コア GPU」（以下、H200 GPU）と世界初の AI ワークロード専用イーサネットファブリックである「NVIDIA Spectrum-X」イーサネット ネットワーキング プラットフォーム（以下、Spectrum-X）を採用し、AI 開発や機械学習の効率を飛躍的に向上させ、日本の AI 産業の国際競争力強化に貢献します。



【サービス概要】

- サービス名：GMO GPU クラウド
- 提供開始日：2024年11月22日（金）
- URL：<https://gpucloud.gmo/>

GMO GPUクラウド

【サービス提供の背景】

AI 技術の急速な進化、特に大規模言語モデル（LLM）の開発において、計算リソースへの需要が爆発的に増加しています。日本の AI 研究開発を加速し、国際競争力を高めるためには、世界最高水準の計算環境が不可欠です。GMO インターネットグループは、この国家的課題に応えるべく、「GMO GPU クラウド」の提供を決定しました。

【「GMO GPU クラウド」について】(URL : <https://gpucloud.gmo/>)

「GMO GPU クラウド」は、国内最速レベルの GPU クラウドサービスです。高性能な「H200 GPU」を採用し、大規模言語モデルの学習時間を大幅に短縮することで、AI 開発の効率を大幅に向上させます。

さらに、「H200 GPU」と「Spectrum-X」を国内クラウド事業者として初めて採用し、Spectrum-X ネットワーキングと接続された高レベルの GPU を提供します。「H200 GPU」と「NVIDIA Spectrum-X」の組み合わせにより、生成 AI 開発や機械学習に最適化された高水準の GPU クラウド環境を実現しました。

GMO インターネットグループは、本サービスを通じて、生成 AI やハイパフォーマンス・コンピューティング (HPC) 分野に取り組む企業や研究機関に対し、インフラのチューニングが不要で高水準な計算環境を提供し、開発期間の短縮とコスト低減に貢献、国内 AI 産業の発展を促進します。

■ 「GMO GPU クラウド」の特長

1. 「NVIDIA H200 Tensor コア GPU」搭載

H200 GPU は、大規模言語モデルの開発・研究者向けに GPU メモリ容量とメモリバス帯域幅を大幅に拡大・最適化しています。NVIDIA H100 Tensor コアの約 1.7 倍の容量で、メモリ帯域幅は約 1.4 倍です。

2. 国内クラウド事業者初となる「NVIDIA Spectrum-X」の採用

AI ワークロード向けイーサネット ネットワーキングのパフォーマンスを飛躍的に向上させる Spectrum-X を国内で初めて採用。

3. NVIDIA BlueField-3 DPU によるクラウドネットワークアクセラレーション

NVIDIA BlueField-3 データ処理ユニットは、データへの GPU アクセスを加速、AI アプリケーションの配信を合理化し、クラウドインフラのセキュリティ体制を強化します。

4. DDN の超高速ストレージを採用

NVIDIA プラットフォームとの組み合わせで最適なパフォーマンスを発揮する DDN の高速ストレージを採用。強力な性能を持つ AI 開発プラットフォームをワンストップで提供します。

5. NVIDIA AI Enterprise による迅速な環境構築・管理

NVIDIA AI Enterprise は、データサイエンスパイプラインを加速し、プロダクショングレードのコパイロットやその他の生成 AI アプリケーションの開発と展開を合理化する、エンドツーエンドのクラウドネイティブなソフトウェアプラットフォームです。

6. 業界標準のジョブスケジューラーSlurm を採用

クラスタシステムのための業界標準であるジョブスケジューラーです。リソースの割り当て・ジョブの制御・モニタリング機能を提供します。



▲NVIDIA H200 Tensor コア GPU



▲NVIDIA Spectrum-X



▲DDN の高速ストレージ



▲NVIDIA AI Enterprise



▲ Slurm worked manager

■ 価格 (税抜)

	専用プラン	共用プラン
利用料金	1台あたり 380万円/月	GPU 側 100円/分 CPU 側 20円/分
基本料金	-	月次契約の50% (利用料金に充当されます)
利用ユーザー数上限	50人	10人
ローカルストレージ	無料 15TB/台 (ジョブ投入時の一時領域として)	

ホームストレージ領域	無料 100GB/ユーザー
高速共用ストレージ	3万円/TB・月 1TB~100TB

■利用シナリオ

- 大規模言語モデルの高速学習とファインチューニング
- コンピュータビジョンモデルの大規模データセットを用いた学習
- 創薬や気象予測などの科学技術計算
- ハイパフォーマンス・コンピューティング（HPC）を要する研究開発

<代表取締役グループ代表 熊谷 正寿のコメント>

GMO インターネットグループは、インターネット革命に匹敵する大きな変革と捉え、約 10 年前から AI の可能性に着目し、研究開発を推進してまいりました。この度、満を持してリリースする「GMO GPU クラウド」は、世界のスーパーコンピュータランキング TOP500 にランクインを果たした、まさに国内最速レベルを誇る GPU クラウドサービスです。

本サービスは、大規模言語モデルの高速学習から、コンピュータビジョンモデルの開発、さらには創薬や気象予測などの科学技術計算まで、高度な計算資源を必要とするあらゆる分野において、研究開発のスピードと効率を飛躍的に向上させます。

私たちは 30 年にわたり日本のインターネットインフラを支えてきた経験と実績を活かし、AI 開発の基盤となる高度な計算環境を、一人でも多くの研究者や開発者の皆様にお届けしてまいります。



【「TOP500」ランクイン】

「GMO GPU クラウド」は、2024 年 11 月 18 日に発表されたスーパーコンピュータ性能ランキング「TOP500」において、世界第 37 位、国内第 6 位にランクインしました。国内商用向けクラウドサービスとしては、第 1 位の結果となります。^(※1)

最新の「H200 GPU」を活用した 96 ノード（768GPU）構成^(※2)で、LINPACK 性能^(※3)は 38.06PFLOPS（ペタフロップス）、実行効率は 73.0%を記録しました。

（参考）GMO インターネットグループの「GMO GPU クラウド」、世界のスーパーコンピュータランキング TOP500 に初ランクイン：
<https://www.gmo.jp/news/article/9266/>

（※1）当社調べ、2024 年 11 月 22 日時点提供中の国内商用向けクラウドサービスとして

（※2）96 ノード構成とは、96 台のサーバー（768 基の GPU）が相互に接続され、並列処理を行うシステム構成を指します。

（※3）LINPACK 性能とは、スーパーコンピュータや高性能計算システムの処理能力を測る指標の一つです。

【今後の展開】

GMO インターネットグループは、「GMO GPU クラウド」を中心として、AI・ロボティクス革命の進展に合わせ、最先端のインフラを提供し続けることで、この新時代の発展に貢献していきます。「GPU クラウドなら GMO インターネットグループ」と認知されることを目指し、AI 産業に欠かせないクラウドサービスとして、市場に新たな価値を提供してまいります。

■過去参考リリース

- 2024 年 4 月 19 日：GMO インターネットグループ、NVIDIA H200 Tensor コア GPU を採用した生成 AI 向けの GPU クラウドサービスを国内最速提供へ <https://www.gmo.jp/news/article/8933/>
- 2024 年 6 月 11 日：GMO インターネットグループ、生成 AI 向け GPU クラウドサービスに NVIDIA Spectrum-X を国内クラウド事業者として初採用 <https://www.gmo.jp/news/article/9005/>

- 2024年8月29日：GMOインターネットグループ「GPUクラウド利用実態調査」～国内利用率わずか5.4%、約9割が海外サービスを利用～ <https://www.gmo.jp/news/article/9133/>
- 2024年9月26日：GMOインターネットグループ、「NVIDIA H200 GPU」搭載環境の性能を実証 <https://www.gmo.jp/news/article/9164/>
- 2024年11月13日：GMOインターネットグループ、「NVIDIA AI Summit」でAI・ロボティクス時代のインフラ基盤とセキュリティを解説 <https://www.gmo.jp/news/article/9233/>
- 2024年11月19日：GMOインターネットグループの「GMO GPUクラウド」、世界のスーパーコンピュータランキングTOP500に初ランクイン <https://www.gmo.jp/news/article/9266/>

【GMOインターネットグループ株式会社について】

GMOインターネットグループ株式会社は、1995年12月にインターネット事業を創業して以来、“すべての人にインターネット”をコーポレートキャッチに、インターネットの場の提供に経営資源を集中し、インターネットをより豊かに便利にするべく事業を展開してまいりました。

現在では、インターネットインフラ事業、インターネット広告・メディア事業、インターネット金融事業、暗号資産事業を展開しています。ご利用いただいているお客様の数は2024年9月末時点で1,518万顧客、上場企業10社を中心とした全111社、グループパートナー数約7,500名の総合インターネットグループに成長しています。また、「AIで未来を創るナンバー1企業グループへ」を掲げ、グループ全パートナーを挙げて生成AIを活用することで、① 時間とコストの節約、② 既存サービスの質向上、③ AI産業への新サービス提供を進めています。

以上

【報道関係お問い合わせ先】

- GMOインターネットグループ株式会社
 本体事業管理本部 広報担当 川縁
 TEL：03-5456-2555 E-mail：pr@gmo.jp
- GMOインターネットグループ株式会社
 グループ広報部 PRチーム 山崎
 TEL：03-5456-2695
 URL：<https://www.gmo.jp/contact/press-inquiries/>

【サービスに関するお問い合わせ先】

- GMOインターネットグループ株式会社
 ドメイン・ホスティング事業本部
 E-mail：aicloud@gmo.jp

【GMOインターネットグループ株式会社】（URL：<https://www.gmo.jp/>）

会社名	GMOインターネットグループ株式会社（東証プライム市場 証券コード：9449）	
所在地	東京都渋谷区桜丘町26番1号 セルリアンタワー	
代表者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ■ インターネットインフラ事業 ■ インターネット金融事業 	<ul style="list-style-type: none"> ■ インターネット広告・メディア事業 ■ 暗号資産事業
資本金	50億円	

Copyright (C) 2024 GMO Internet Group, Inc. All Rights Reserved.